

交流センターだより

おおとし



題名：おこったトラ
作者：田平 芽依子さん

No.147
令和3年
6月号

発行 大歳地域交流センター

TEL 922-4035

FAX 922-4036

人

口

13,994

世帯数

6,832

開館時間 8時30分～17時15分 TEL 922-2461（行政窓口）

令和3年5月1日現在

おおとし見守り隊の活動に感謝！

大歳まちづくり協議会では「おおとし見守り隊」を結成し、登下校の時間に立哨するなど、地域の安全を見守る活動をしています。

このことについて大歳小学校から感謝の意を込めたプレゼントをいただきました。これからも、大歳地区の安心と安全を、よろしくお願いします！



いただいた作品

大歳小学校の児童の皆さんが作成した「みまもり隊への感謝の寄せ書き」と「感謝の意を込めた作品(20枚)」を、役員一同ありがたくいただきました。

「感謝の寄せ書き」には、「いつもありがとうございます」と隊員に対する感謝の気持ちが溢れ出ており、私たちも更なる強いパワーをもらい、嬉しい気持ちでいっぱいです。また、元気な声で交わすあいさつが、児童の活力になっていることが分かりました。



寄せ書きを受け取る
平田会長（真ん中）

「感謝の意を込めた作品」は6年生の有志が作成したもので、きれいな花の形をした折り紙に、6年間の見守りに対するお礼のメッセージが添えられておりました。児童が安全に登下校を重ねて、心も体も日々たくましく成長していく姿を見守るのは誠に嬉しい事であり、心強いものであります。

今後も、お互いに元気よく、あいさつを交わし、安全で明るい大歳地区となるようみんなで努力していきましょう。

おおとし見守り隊 会長 平田 靖士

大歳史談会からのお知らせ～読書会のご案内～

おうちで読書はいかがですか♪

大歳史談会では、毎月第1・3月曜日にみんなで集まり、大歳に眠るたくさんの史跡や説話を掘り起こし、広げる活動をしています。

今回は大歳生まれで、小郡で活躍した林勇蔵について書かれた本の読書会を、下記日程に行います。ぜひご参加くださいね。



【日時】毎月第1月曜日 9:00～

【場所】大歳地域交流センター講座室

【問い合わせ】

代表 武波（☎090-1198-4588）

※参加希望者には、当日資料をお渡しします。

※申し込み不要です。気軽にご参加ください。

未だ収束しないコロナ禍、そして例年より早い梅雨入り...もうしばらく自宅時間が続きそうな今日この頃。



これを機会に、読書の時間を増やしてみたいかがでしょうか？そんな時は、大歳地域交流センターの図書館をぜひご利用ください♪

一般図書から、児童・幼児図書まで様々なジャンルの本をそろえております。貸し出しもできますので、ぜひ気軽に利用してみてくださいね♪



オススメの本の紹介もしてます♪

いきいき百歳体操に取り組んでみませんか?～運動で免疫力アップ!～

新型コロナウイルスの影響で、外出を控えた結果、運動不足になる人が増えています。バランスのよい食事や十分な睡眠に加え、体力や免疫力の維持・向上のため、運動に取り組むことが大切です。

「いきいき百歳体操」とは、おもりを使用したゆっくりとした筋力運動で、DVDを見ながら簡単に行うことができます。「どんな体操か体験してみたい」という方は、まずは体操講師によるプレゼンテーションを御利用ください。

【対象】65歳以上の方を含む、5人以上のグループであること

実施場所・人数分の椅子が確保できること

費用は無料です

【プレゼンテーションの内容】介護予防の話、いきいき百歳体操の紹介と実施

(所要時間は1時間程度)

【問い合わせ先】山口市鴻南地域包括支援センター(☎083-934-3333)



大歳地区肺がん(結核)検診のお知らせ

がんの早期発見に向け、集団検診を実施します。早期のがんは自覚症状がないことが多いため、定期的な検診受診が必要です。40歳以上で、職場等で検診・人間ドック等を受ける機会のない方はぜひ受診しましょう。受診の際は必ず、がん検診等受診券(5月下旬発送)をご持参ください。

【場所】大歳地域交流センター 1階 講堂

【日時】令和3年7月8日(木)

9:00～15:00

(12:00～13:00は除く)

【負担金】なし

予約不要ですが、これらのことについてご協力をお願いします。

※例年9:00～10:00頃までは大変混雑するため、10時以降または午後からの受診がお勧めです。

※10月21日(木)も同会場で肺がん(結核)検診を実施します。

※3つの密を避けるため、受診日及び受付時間の分散にご協力をお願いします。



～感染症対策として、以下のことにご協力をお願いします。～

①37.5℃以上の発熱や咳等の風邪症状がみられるときは、受診を控えましょう。

②検診当日はマスクの着用をお願いします。

③受診者同士の接触時間を短縮するため、がん検診等受診券の5ページ「肺がん(結核)検診問診票」をご記入の上、持参してください。

※今後の感染拡大状況等により、延期または中止となる場合があります。

【問い合わせ】山口市保健センター(☎083-921-2666)

※喀痰(かくたん)検査(肺がん検診と同時に受診できます。)

■対象 肺がん検診受診者のうち、50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方

■負担金 600円(70歳以上の方、「後期高齢者医療被保険者証」を提示された65～69歳の方、70歳未満で市民税非課税世帯の方(要事前申請)は自己負担金が500円です。)

子育てサークル「太陽クラブ」からのお知らせ

～みんなで七夕飾りを作ろう！～

6月の太陽クラブは、みんなで七夕飾りを作りますよ～！老人クラブの皆さんが用意してくださった笹もプレゼント！ぜひご参加ください♪



【日 時】6月25日（金）10:00～

【場 所】大歳地域交流センター 和室

【持ち物】のり、お絵描きできる道具（色鉛筆やマーカーなど）、飲み物

【参加費】無料

【定 員】未就園児の親子（10組程度）

※申込期間：6月3日（木）10:00～
6月10日（金）まで

【問い合わせ】太陽クラブ（竹中）

（TEL 090-7136-8305）

青空コーラスに参加してみませんか？

童謡、唱歌、昭和の歌、合唱曲など、毎週月曜日の14:00から大歳地域交流センターで練習しています。

デイサービス訪問や、大歳地区のおまつりへの出演、山口総合支援学校への訪問等、楽しく活動しています。

性別や年齢問わず、どなたでも参加OKです。お子様と一緒にの参加も、大歓迎です！

一緒に歌ってみませんか？ぜひ一度、見学に来てみてくださいね♪



代表：松尾 都

（☎080-3875-6681）

大歳体育振興会からのお知らせ

新型コロナウイルスの影響を考慮し、6月の下記体育行事について、延期いたします。

■第44回大歳地区分館対抗バレーボール大会

6月13日（日） → 延期

■第44回大歳地区分館対抗卓球大会

6月27日（日） → 延期

※開催時期につきましては10月以降を予定しておりますが新型コロナウイルスの感染状況を見て、開催の可否含めて判断します。

大歳まちづくり協議会だより「かわら版 Vol.69」について、訂正とお詫び

上記広報誌について、P2 上部【ごみ問題特集1】のうち、周布町資源物ステーションに出せるごみの種類に「金属・小型家電」の記載がありますが、出すことができません。

訂正してお詫び申し上げます。

はつらつクラブ 大人の居場所からのお知らせ

6月の大人の居場所では、鴻南地域包括支援センターの方をお招きし、毎日元気に過ごす技を学びます！

ぜひご参加くださいね♪

【日 時】6月19日（土）

13時30分～15時30分

【場 所】大歳地域交流センター 2階 講堂

【内 容】介護予防講座、血圧測定、フレイルの兆候チェックやその予防法、自宅で気軽にできる「タオル体操」

【持参物】フェイスタオル1枚

【参加費】100円

【問い合わせ】大人の居場所 代表 大窪
（TEL 080-2904-8193）

※申込み不要。どなたでも参加できます。



【大歳地区 6月の行事予定】

3日（木）燃やせないごみの日

4日（金）ブックスタート体験会（10:00～12:00、
14:00～16:00）

5日（土）老人クラブセンター清掃（8:30～10:00）

5日（土）おとしホテル観賞の夕べ（18:45～）

9日（水）母子相談（10:00～11:00）

11日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

14日（月）金属・小型家電製品の日



16日（水）びん・缶の日

18日（金）パソコン相談（10:00～12:00）

19日（土）大人の居場所（13:30～15:30）

24日（木）古紙ペットボトル分別収集（大歳①）

25日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00）

25日（金）古紙ペットボトル分別収集（大歳②）

25日（金）子育てサークル太陽クラブ（10:00～）

※木曜日はプラ容器包装分別収集



大歳の伝説 その4 最明寺

岩富の最明寺は大変古い寺で、天台宗の寺院として建立され、江戸初期の寛永頃、法界寺の壽諫法師^{じゅかん}によって浄土宗の寺として再建されました。寺には平安後期から江戸時代にわたってつくられたたくさんの仏像があり、また、黒川氏の屋敷跡と類推できる小字名が近くにあり、黒川氏の庇護を受けたのではないかと想像されます。

しかし、寺からの報告をまとめた「寺社由来」などには黒川氏の名はなく、鎌倉幕府の執権・平(北条)時頼の「一国一寺の令によって建立された」とされています。北条氏は流刑人・頼朝の監視役でありながら、頼朝に恋した政子に引きずられ外戚となり、頼朝の二人の息子たちが相ついで非業の死を遂げると、後任の将軍を朝廷に頼る事態になりながら、北条義時を中心に執権政治という変則的な形で独自政権の維持に成功しました。時頼執権時代は最も執権政治が安定した時代といわれます。

時頼は、出家後は最明寺殿と呼ばれ、民情視察のため、各地をひそかに旅行して回ったとの伝承を残し鎌倉の「黄門様」と語り継がれてきました(謡曲「鉢の木」が有名)。この黄門様的な行動伝承を利用して、最明寺殿がひそかに訪れて建立を命じたとする伝説が生み出されたのでしょうか。寺名も西明寺から最明寺と変えられたのです。しかし、朝廷と幕府という二重権力状態の中で、寺社の管理・統制権が幕府にあったはずがありません。鎌倉時代の武家統制法である「貞永式目」はその1条と2条で武士が寺社への崇敬を怠らず、改築(新築ではなく)の要請には直ちに応じるよう強調しています。これはなんとか寺社への管理・統制権に食い込みたいという願望の表明で、幕府に「一国一寺」の建立を命ずる権限はもちろん、そうした発想すらなかったことを逆証していると歴史家は語っています。

また本尊の大仏は平安初期の天台座主・慈覚大師の作とされています。これも関東・東北を中心に各地を回った慈覚大師の行動歴に便乗した伝説といえます。ともあれ、古刹でありながら、それにふさわしい評価を得られず、また黒川氏のような有力な後ろ盾を失った寺の必死のランクアップ作戦として江戸期に生まれた伝説だったようです。

天保期の「防長風土注進案」には檀家30軒ばかりで、法界寺の末寺のままですから、寺の維持に大変苦労したことが伺い知れます。しかし、福岡博物館の学芸員の方に鑑定していただいた寺の仏像はいずれも山口でつくられたもので、有名な仏師の作に比べれば、稚拙さも残りますが、山口らしいユーモアにあふれた作もあり、山口に仏像制作の職人集団の長い歴史があることを示す作品群であるとされました。そうした仏像を丹念に集めた住職たちの努力こそ、最明寺の歴史でもっとも誇るべきことではないでしょうか。

(大歳史談会、文責:武波義明)



最明寺の本尊として祀られている仏像



最明寺の歴代住職によって集められた仏像群の一部、
中央の像はやや変形の半足跏思惟像